ワンタイムパスワード <取引認証> とは

ワンタイムパスワードとは、利用時に都度変更される使い捨てのパスワードです。

取引認証とは、専用のトークン(ワンタイムパスワード生成装置)に振込先の口座番号(または払込先の収納 機関番号)を入力して生成した「振込先専用のワンタイムパスワード」を用いて、お取引を認証するものです。

入力した振込先以外は振込ができないことから、犯罪者がお客さまの振込先口座情報を別の口座情報に書き 換えて振込させるという不正取引を防止できます。



No.	名 称	説明
1	メニュー	"ワンタイムパスワードモード(画面 A)"と"取引認証モード(画面 B)"を 切り替える際、メニュー内の「モード切替」をタップして切り替えます。
2	カウンター	生成されたワンタイムパスワードの残り時間を 30~01 秒でカウントダウン 表示します。なお、認証方法によって色が異なります。 ・ワンタイムパスワード認証:赤 ・取引認証:青
3	ワンタイムパスワード	30 秒間のみ有効な使い捨てのパスワードを表示します。
4	ワンタイムパスワード <取引認証>	30 秒間のみ有効な使い捨てのパスワード(取引認証)を表示します。
5	取引情報	ワンタイムパスワード(取引認証)を生成する際に入力した、振込先口座番 号(または払込先の収納機関番号)を表示します。
6	シリアル番号	ソフトウェアトークンに割り振られる固有の番号で、英数字で構成され、契約 者IDと関連付け(ひも付け)をします。なお、この番号はソフトウェアトークン のインストール毎に違う番号が割り振られます。
7	ワンタイムパスワード ボタン	取引情報入力後(画面 C)にタップすると、ワンタイムパスワード<取引認証なし>(画面 B)を表示します。
8	取引情報入力ボタン	取引認証モード(画面 B)時にタップすると、振込先の口座番号(税金等払 込の際は収納機関番号)の入力画面が開きます。

ソフトウェアトークンの使用方法

取引認証を行う場合

取引認証は、次の場面で使用します。

- ▶ 即時振込
- ▶ 振込予約
- ▶ 税金・各種料金の払込(Pay-easy)

<ワンタイムパスワード(取引認証)の表示方法>



ワンタイムパスワード認証を行う場合

『しんきん(個人)ワンタイムパスワード』アプリ起動後の画面に表示されているワンタイムパスワードを使用します。 ワンタイムパスワード認証は、以下の場面で使用します。

- ▶ 振込予約取消
- ▶ ログイン時(任意)